



## 自律する力を育てる“スタートカリキュラム”

※スタートカリキュラム・・・幼児教育から学校教育へスムーズに移行するための1年生1学期の教育内容  
子ども達は、こども園で遊びを中心とした教育を受け、「みんなと一緒に遊ぶと楽しい!」「できるようになってうれしい!」という気持ちでいたことでしょう。その気持ちこそ、学びの原点です。“自律する力”を育てるには、こうした気持ちが必要であり、本校は、全員が持っている“学ぶ力”を大切にしていきたいと心から願っています。

そのため、1年生1学期の教育内容を、幼児教育の良さを最大限生かしたものと変えていきます。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

### めざす教育のすがた

幼児期に親しんだ活動と広やかな環境を整備することにより、安心感を高めます。

「もっとやりたい!」「できるようになりたい!」という気持ちを広げていきます。

子どもの姿、気づき、発見、驚きから学びへと発展する活動を通して、自信と意欲を高めます。

### その1 教科の枠にとらわれず、子ども達の姿と学びに対応します!

- 1週間を単位にした学びのテーマにそって活動させます。時間内にできることよりも、没頭する、熱中する時間を大切にし、教科の枠にとられない活動、学習内容に取り組みさせます。
- 「みんなが“同じこと”“同じペース”“同じやり方”で」といった従来の教育観ではなく、こだわり、マイペース、いろいろなやり方が生まれる活動を考えていきます。

### その2 活動しやすく、自由な発想で学べる環境にします!

- 1年生の子ども達が学ぶ教材は、生活、自然の中にこそあるのかもしれませんが。入学当初は、教科書よりも、甲賀山の方が、子ども達の興味関心は高く、学びも深いでしょう。そのため、しばらくは教科書とノートを使う時間を少なくします。
- 1年生で学習すべき内容は、1年間で終わられるように計画しています。ご安心ください。
- 先生の話をお聴くことはとても大切です。それと同時に、友だちとの対話は、刺激を受け、やる気を高める上で極めて重要です。そのため、机をなくして、対話が自然に起こる、広やかな教室にします。

### その3 1学期の学習の様子は、所見でお伝えします!

- 子ども達のやる気や意欲は、簡単に評価はできません。また、大人には見せてはくれないところにも、やる気と意欲は存在します。そのため、1学期の通知表については所見のみとし、教科学習の様子は個別懇談会でお伝えします。



## 1日の流れ（参考例）

今週のテーマ		ちゅうおうしょうがっこうを たんけんしよう！
朝の時間		・ 朝の用意
1時間目		【♥なかよしタイム】…集団の中で安心をつくる時間
2時間目		・ 選択活動（読書、プリント、工作、ダンス、お絵描き、遊具遊び、生き物探しなど） ・ サークルになって（できればマット上）あいさつ、健康観察 ・ 集団活動（手遊び、読み聞かせ、歌、ダンス、右脳ゲームなど） ・ サークルになって交流や振り返り
業間休み		・ 自由遊び
3時間目		【☆わくわくタイム】…生活科を中心とした合科的な活動
4時間目		・ 「部屋の数进行数えよう」「探検の順番を考えよう」（算数） ・ 「気持ちよく挨拶しよう」「自己紹介カードを作ろう」（国語、図工） ・ 「グループの友だちと力を合わせよう」（道徳）
昼の時間		・ 自治的な当番、係活動（給食、のびのびタイム） ・ 異学年との交流活動（ムキムキタイム、縦割り班掃除、集会など）
5時間目		【🍀ぐんぐんタイム】…友だちとの関わりも活用した教科学習

※1学期の中期後期に向けて、少しずつ【🍀ぐんぐんタイム】の時間を増やしていきます。

## 学習の3類型

♥	なかよしタイム	一人ひとりが安心感をもち、新しい人間関係を築くことをねらいとした学習
☆	わくわくタイム	合科的・関連的な指導による生活科を中心とした学習
🍀	ぐんぐんタイム	教科等を中心とした学習

## 【保護者の皆様へのお願い】

○子ども達は毎日、たくさんの経験と学びをしています。そして、おうちの人に伝えたい気持ちを持って帰ります。子どもの話に耳を傾けてやってください。

○いろんな活動で自信をつけることもあれば、不安に思うこともあります。「よくがんばったね」「大丈夫だよ」と励ましの声をかけてやってください。

○市内各校によって、学習進度が違います。そのため、「他校より学習が速い、遅い」といったことは気にしないようにしてください。